

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。

令和 7年 9月19日

発注者

国立大学法人琉球大学長 喜 納 育 江

代理人

財務担当理事 島 居 剛 志

1 工事概要等

- (1) 工 事 名 琉球大学（千原）文系講義棟外壁他改修工事（電子入札対象案件）
- (2) 工事場所 沖縄県中頭郡中城村字南上原858番地（琉球大学千原団地構内）
- (3) 工事内容 文系講義棟の外壁及び屋上防水改修工事を行うものである。
- (4) 工 期 契約締結日の翌日から令和 8年 2月20日（金）まで
- (5) 本工事は、競争参加資格確認申請書（以下、「申請書」という。）及び競争参加資格確認資料（以下、「資料」という。）の提出並びに入札等を電子入札システムにより行う。なお、電子入札システムにより難しい者は、国立大学法人琉球大学長の承諾を得て紙入札方式に代えることができる。紙入札方式参加承諾願は、下記3（1）に提出するものとする。
- (6) 本工事は、数量公開の対象工事である。
- (7) 本工事は、受注者が工事着手前に発注者に対して週休2日に取り組む旨を協議したうえで工事を実施する週休2日促進工事（完全週休2日（土日）Ⅱ型）である。

2 競争参加資格

- (1) 国立大学法人琉球大学会計実施規程（以下、「実施規程」という。）第14条第1項及び第2項の各号に該当しない者であること。
- (2) 文部科学省における「一般競争参加者の資格」（平成13年1月6日文部科学大臣決定）第1章第4条で定めるところにより格付けした建築一式工事に係る令和7・8年度の等級（一般競争（指名競争）参加資格認定通知書）の記2の等級が「B」、「C」又は「D」等級の認定を受けていること（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後に一般競争参加資格の再認定を受けていること。）。
- (3) 会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（上記（2）の再認定を受けた者を除く。）でないこと。
- (4) 平成22年度以降に、元請けとして完成・引渡し完了した、①の基準を満たす工事を施工した実績を有すること（共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。）。
 - ① 学校又は公共施設（鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造又は鉄骨造）の延べ面積900㎡以上（改修の場合は改修延べ面積900㎡以上）の新営又は改修工事（外壁又は屋上防水の全面的な改修工事を含むものに限る）を施工した実績を有すること。ただし、経常建設共同企業体にあつては、経常建設共同企業体又は構成員のうち一者が上記の施工実績を有すること。

(5) 次に掲げる基準を満たす主任技術者又は監理技術者を当該工事に配置できること。

① 平成22年度以降に、元請けとして完成・引渡しが完了した上記2(4)①に掲げる工事を施工した経験を有する者であること（共同企業体の構成員としての経験は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。）。

ただし、経常建設共同企業体の場合にあつては、一者の主任技術者又は監理技術者が上記の工事経験を有していればよい。

② 1級建築施工管理技士又は1級建築士の資格を有する者であること。

③ 監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者であること。

④ 配置予定の主任技術者又は監理技術者にあつては直接的かつ恒常的な雇用関係が必要であるので、その旨を明示することができる資料を求めることがあり、その明示がなされない場合は入札に参加できないことがある。

⑤ 経常建設共同企業体の場合の上記①ただし書きの記述に該当する者以外の者についても、上記②に定める国家資格を有する主任技術者又は監理技術者を配置できること。

(6) 申請書及び資料の提出期限の日から開札の時までの期間に、文部科学省又は国立大学法人琉球大学長から「建設工事の請負契約に係る指名停止等の措置要領について」（平成18年1月20日付け17文科施第345号文教施設企画部長通知）に基づく指名停止を受けていないこと。

(7) 入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと（資本関係又は人的関係がある者のすべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く（入札説明書参照）。）。

(8) 沖縄本島内に、令和7・8年度の文部科学省における建設工事に関わる一般競争（指名競争）参加資格の認定を受けた、建設業法（第3条第1項）及び建設業法施行令（第1条）に基づく許可を有する本社（本店）、支店又は営業所が所在すること。

(9) 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、文部科学省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと（入札説明書参照。）。)

(10) 建設業法施行規則第18条の2に定める経営事項審査を受審していること。

3 入札手続等

(1) 担当部局

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地
国立大学法人琉球大学施設運営部 施設企画課施設総務係
電話 098-895-8177
E-mail sukksumu@acs.u-ryukyu.ac.jp

(2) 入札説明書の交付期間、場所及び方法

令和7年9月19日（金）から令和7年9月29日（月）までの土曜日、日曜日、祝日を除く10:00から17:00までとする。

入札説明書等の交付に当たっては無料とし、国立大学法人琉球大学施設運営部ホームページ(<https://sisetu3.skr.u-ryukyu.ac.jp/shisetuhp/>)の調達関連情報より取得すること。なお、入札説明書等のパスワードについては、電子メールにて交付するので、以下のフォームに必要事項を入力すること。(<https://forms.office.com/r/9iRaQeAhav>)

(3) 申請書及び資料の提出期間、場所及び方法

令和 7年 9月19日（金）から令和 7年 9月29日（月）まで
上記4（1）に同じ。

電子入札システムにより提出すること。ただし、国立大学法人琉球大学長の承諾を得た場合は持参、郵送（書留郵便に限る。提出期間内必着。）又は託送（書留郵便と同等のものに限る。提出期間内必着。）により提出すること。

（4）入札執行の日時及び場所

入札書は、令和 7年10月14日（火）10：00から令和 7年10月20日（月）13：00までに、電子入札システムにより提出すること。ただし、国立大学法人琉球大学長の承諾を得た場合は上記4（1）に持参、郵送（書留郵便に限る。提出期間内必着。）又は託送（書留郵便と同等のものに限る。提出期間内必着。）により提出すること。電送による入札は認めない。

開札は、令和 7年10月21日（火）10：00に、国立大学法人琉球大学本部管理棟2階第一研修室にて行う。

4 その他

（1）手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨に限る。

（2）入札保証金及び契約保証金

① 入札保証金 免除。

② 契約保証金 納付。ただし、有価証券等の提供又は銀行、国立大学法人琉球大学長が確実に認める金融機関若しくは保証事業会社の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し、又は履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金を免除する。

（3）入札の無効

本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書又は資料に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

（4）落札者の決定方法

実施規程第20条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不適当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者とすることがある。

（5）配置予定監理技術者の確認

落札者決定後、CORINS等により配置予定の監理技術者等の専任制違反の事実が確認された場合、契約を結ばないことがある。なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合の外は、申請書の差替えは認められない。

（6）契約書作成の要否 要

（7）関連情報を入手するための照会窓口

上記3（1）に同じ。

（8）一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加

上記2（2）に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記3（3）により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時に於いて、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。

(9) 手続における交渉の有無 無

(1 0) 対象工事に直接関連する他の工事の請負契約を、対象工事の請負契約の相手方との随意契約により締結する予定の有無 無

(1 1) 詳細

入札説明書による。